

第10回 城西大学

英語スピーチ コンテスト

The 10th Josai University English Speech Contest

2021年11月20日(土)12:30～ オンラインで実施

I would like to speak...

The theme of
my speech is...

Thank you
for your listening

In my opinion...

First of all...
Next...
Lastly, ...



スケジュール

Zoomによるオンライン開催

- 12:00 - 12:20 出場者説明会
- 12:30 - 12:40 開会式
- 12:40 - 13:45 高校の部（前半）
- 13:45 - 13:55 休憩
- 13:55 - 15:00 高校の部（後半）
- 15:00 - 15:10 休憩
- 15:10 - 16:00 大学の部
- 16:00 - 16:30 休憩
- 16:30 - 17:00 オンライン交流会
- 17:00 - 17:30 表彰式、閉会式、記念撮影

審査員紹介

審査員長	小堀 隆司 KOBORI, Ryuji	城西大学 語学教育センター 教授
審査員	石川 正子 ISHIKAWA, Masako	城西大学 語学教育センター 准教授
審査員	日吉 和子 HIYOSHI, Kazuko	城西大学 語学教育センター 准教授
審査員	キース・マーティン MARTIN, Keith	城西大学 語学教育センター 准教授
審査員	デール・シナー SINNER, Dale	城西大学 語学教育センター 准教授

登壇者紹介（登壇順）

高校の部（前半）

1	上田 遥香 さん	埼玉平成高等学校 特別進学コース	2年
2	内藤 千里 さん	秋草学園高等学校 普通科	2年
3	白石 心菜 さん	埼玉県立越ヶ谷高等学校 普通科	2年
4	岸 みらい さん	埼玉県立春日部女子高等学校 外国語科	2年
5	高橋 宙大 さん	城西大学付属川越高等学校	2年
6	竹内 恵麻 さん	同志社国際高等学校	2年
7	中 優喜乃 さん	洛南高等学校	2年
8	加藤 結香 さん	埼玉県立大宮光陵高等学校 普通科	2年

高校の部（後半）

9	佐藤 可奈子 さん	埼玉県立坂戸高等学校 外国語科	1年
10	寺屋 克洋 さん	東京農業大学第三高等学校 グローバル課程	2年
11	柳 陽向 さん	埼玉県立不動岡高等学校 外国語科	1年
12	宮元 乃愛 さん	淑徳高等学校 留学コース	2年
13	山野 絵梨香 さん	松徳学院高等学校 普通科	1年
14	小島 千 さん	さいたま市立浦和高等学校	1年
15	Alexandra-Diana Serban さん	東京都立国際高等学校 IB コース	1年
16	孝山 愛夢 さん	関西学院高等部 普通科	3年

大学の部

1	尹 紹恒 さん	大正大学 文学研究科	1年
2	青木 恵里華 さん	城西大学 薬学部	3年
3	YU YIQIAN さん	共栄大学 国際経営学部	3年
4	下澤 萌加 さん	獨協大学 外国語学部	2年
5	小峯 愛音 さん	神田外語大学 外国語学部	4年
6	柳 明里 さん	東洋英和女学院大学 国際社会学部	3年

発表要旨（高校の部）

高校の部（前半）

1. 上田 遥香 さん	My dream
	私の夢
<p>私の夢はディズニーキャストになることだ。私が小さい頃にディズニーランドを訪れた時、体力もないため夜になると疲れて不機嫌になっていた。特に、アトラクションに並ぶ時が一番不機嫌だった。その時にキャストが私の方に近づき、疲れている私を励まそうと沢山のディズニーについての話をしてくれた。アトラクションのストーリーや、キャラクターの話など、とても為になることばかり話してくれた。そのおかげで私は疲れもなくなり、嬉しくなった。そしてその瞬間、私はキャストになろうと決心した。もし私がキャストになるときは、カスタードイアルキャストになりたい。これはパークを掃除する人の愛称だ。また、彼らは掃除だけでなく、誕生日の人に手書きでシールをプレゼントしたり、道案内をするなど、お客様と会話することが多い。私が夢を追うきっかけになった人もこのうちの1人だ。私はディズニーキャストになる為に様々なことをしている。さまざまな国の人がくるディズニーリゾートには英語が必要不可欠だ。そのため高校でも英語部に入り、英語検定などを積極的に受けている。また、昔は人見知りだったが、少しずつ自分から声をかけるようにして、今では友人にもコミュニケーション能力が高いと言われるまでになった。これからもこのような努力をし続け、みんなを笑顔にするディズニーキャストになりたい。</p>	

2. 内藤 千里 さん	High School Life
	私の高校生活
<p>高校生活は人生の中でおそらく最も幸せな時間のひとつです。この貴重な3年間を最高に楽しい時間にしてくれるクラスメートに感謝しています。私のクラスには17人の生徒と担任の先生がいます。私が抱いたクラスメートの第一印象は、静かで真面目ということでした。しかし、一緒に過ごすなかで、彼女たちの印象は大きく変わりました。今では、17種類の動物と飼育員のいる、まるで動物園のようなクラスだと思えます。私たちの一日は、クラス全員と互いに挨拶を交わすことから始まります。賑やかで個性豊かなメンバーは、やる時はやる！その集中力はもの凄いものがあります。例えば、体育祭では優勝するために必死に練習します。勉強面では毎日たくさんの小テストがありますが、全員が高い点数を取れるように最善を尽くします。授業は真剣に受け、休み時間はめいっぱい楽しむクラスです。17人という少人数のクラスに所属することは難しく、ひとりひとりの生徒がさまざまな役割を担うこととなります。しかし、よい面もたくさんあります。クラスのみならず仲良くすることができるし、自分の考えを自由に共有することができます。この動物園の一員になれて最高に幸せです。</p>	

3. 白石 心菜 さん	Have a Good Smile, Have a Good Life
	笑福亭ココナの幸せになれるはなし
<p>今、笑ってみてください。その笑顔は、人生をより良いものとします。赤ちゃんは1日400回笑います。一方で、大人は15回しか笑いません。笑顔が減るとストレスが溜まりやすくなり、様々な病気の原因になります。逆にたくさん笑うことは気持ちを明るくし、人生を豊かにします。では、なぜ大人は15回しか笑えないのでしょうか？1つ目の原因は、面白味のない毎日に対して慣れが生じていることです。赤ちゃんは毎日新しい事にワクワクし、笑顔を絶やしません。しかし、大人は慣れた毎日を淡々と過ごしがちで、笑顔が少なくなってしまうのです。そ</p>	

んな日常でも、笑顔は増やせます。その方法とは、自ら刺激や楽しさを生み出すことです。例えば、気になっている美味しいものを食べてみたり、行ったことのない場所へ友人と行ってみたり。そんな刺激的で楽しい毎日には自然な笑顔が生まれます。2つ目の原因は、毎日忙しく、笑える時間が無いということです。しかし、時間の捉え方を変えてみると、笑顔になれる瞬間はあります。例えば、私は毎朝鏡の前で笑顔を作ります。些細な習慣ですが、ほんの一瞬笑ってみるだけで、不思議と気持ちは明るくなります。笑顔は人生を豊かにします。病気にもかかりにくくなり、前向きになれます。実はそんな笑顔はあなただけにとどまらず、周りに伝染し、循環します。あなたが笑顔になることで、周りの人も幸せにできるのです。だから笑顔を発信しましょう。みんなで笑って、お互いの人生をもっと素敵なものにしましょう。みんな！笑おう！

4. 岸 みらい さん	"No Poverty": How Should We Deal with This Problem?
	「貧困をなくそう」：この問題にどのように向き合うべきか？
<p>「今は特に必要なものはなく、幸せな生活を送れているのよ。」貧困国の一つであるバングラデシュの人々はある取材でこのように述べたそうです。彼らはなぜそんなにも前向きに生活できるのでしょうか。今回はSDGs目標1の「貧困」にまつわる話をしていきたいと思います。現在、世界の人口の10%である7億人以上の人が貧困の状況下において、特に、アフリカのサハラ砂漠、南アジアでは、人口の半数近くが1日215円以下で生活する「極度の貧困」であると言われていています。恵まれた環境にある日本でも、貧富の差は拡大している現状です。しかし、深刻な状況でも、家族や地域の人との繋がりがあることによって人々は幸せに生活できているのだとわかりました。ならば、家庭環境によって家族と生活できていない子どもたちが抱える貧困問題を重要視しなければなりません。このような子どもたちは、大半の人と同じ生活ができない理由で「社会的マイノリティ」とされていることを皆さんに理解して頂きたいです。個々は全く違う存在だからこそ仲間意識を持ち、どんなサポートができるのかを考え実行する必要があると思います。現在、コロナの影響でボランティア活動に制限がありますが、逆に衛生環境等、明確になった問題もあります。私は将来、医療従事者として衛生面を含め、貧困問題を解決できるようサポートしていき、貧困だけではなく、差別や偏見からも人々を守りたいです。</p>	

5. 高橋 宙大 さん	Do you know "Suiton"?
	「スイトン」を知っていますか
<p>うちの家族は終戦記念日に「すいとん」を食べます。その時、祖父母は子供だった頃の戦争の体験を話してくれます。祖父は東京大空襲の翌日隅田川に浮かぶ沢山の死体を見た後、疎開先に送られました。疎開先では常に飢えていました。それでもそうしなければ子供が生き残るのは難しかったのです。祖母は軍需工場のある町で機銃掃射にも会い、岩手県まで疎開することになりました。列車を待つ上野駅の周辺は焼け野原、家族を失った孤児が沢山いました。まだ幼かった祖母がサツマイモ入りのおにぎりを食べようとすると、沢山の孤児が群がり、おにぎりを差し出すと、皆が取り合いました。残酷な光景だったと祖母は語ります。だからこそ僕は思います。過去を学び、現代の社会の仕組みを知ることは重要です。その上で、もし国が誤った方向に導かれそうになったら、しっかり「NO」と言えるだけの知識を身につけなければならないからです。戦争ではなぜ自分が戦わなければならないかさえ知らずに亡くなった人が沢山いたのです。今、僕たちが食べる「すいとん」は鶏の出汁と野菜の入った美味しいものです。しかし戦時中の「すいとん」は薄い味噌汁に5、6個の小麦粉の団子が浮いているだけのものでした。それでもそれはごちそうだったと祖父は言います。僕は、いつまでも美味しい「すいとん」の食べられる世界を守り続けていかなければならないと思います。</p>	

6. 竹内 恵麻 さん	Don't Judge a Book by Its Cover 人は見かけによらない
<p>In these past couple of years, many women have been getting the justice they deserve as they have been silenced for decades. Since the “MeToo” movement, it has become relatively easier for women to stand up for themselves. However, in the light of these positive developments, some people, especially men, are getting affected negatively by it on various occasions. That is why we need to change the way our society works by listening, adapting, and taking in many sides’ opinions, and stop judging people from the outside rather than what’s on the inside to make it possible for both genders to coexist in a safer environment in the future. Just like many women are suffering because of specific gender stereotypes, some men are facing a similar problem. For women, they have to keep up their appearances and do all of the chores perfectly to be considered a good housewife. Most of them are “forced” to quit their jobs as part of the traditions when they either get pregnant or married as many still have this idea of them only staying home and not working in workplaces. Although the exact same could not be said for men, some experience these invisible barriers that make them unable to live a certain lifestyle they want. There is a term called “toxic masculinity” which is a term that forces men to act masculine even if it is not what they want. Because once you are acting “different”, people could start judging them which could lead them to get ostracized by the people around them. There is no doubt that our world has become easier for many people to speak up about the cruel things they have been experiencing for years and years. With the rise of these movements, the workplaces have become more comfortable for many workers which is a good thing for both the company and each individual. If highlighting these problems can help the whole society, why can we not put the same effort we put into the MeToo movement for the stereotypes each gender experiences? People will need to start noticing that not everything they hear is the only problem that is being suffered by many and could even be the cause of their loved ones' problems they have to endure every single day. We will need to have a society where many opinions will be valued, heard, and cherished and not ignored and by the hidden factors that lie beneath the surface.</p>	

7. 中 優喜乃 さん	Disinformation and School education ディスインフォメーションと学校教育
<p>ディスインフォメーションは政治的・経済的利益を得ること、または意図的に大衆を欺くことを目的として作成された虚偽または誤解を招く情報のことである。現在ネットを通じて誰もが得られた情報を一瞬で拡散できるわけで、ディスインフォメーションに接してそれを信じてしまえばさらに拡散を助長し、社会不安をきたす可能性がある。しかし、日本ではディスインフォメーションによる社会不安が拡大し、国家安全に支障をきたすようなことはいまだかつてなかった。私達は目の前の情報をどう判断していけばいいのか？そのためにはまず私達一人ひとりが得られた情報を正しいか誤りかを判断する能力、そしてその情報が自分にとってどれくらい価値のあるものかを判断する能力を身につける必要がある。しかし、学校教育におけるディスインフォメーション対策は十分ではない。現在ソーシャルメディアを批判的に吟味し、正しい理解を導く書籍やレクチャーを受ける機会は私達の前に多くある。しかし、すすんでそれらに触れない限り、情報価値を見抜き情報を取捨選択する能力を得ることはできない。それゆえ、みんなが受動的に学ぶ場である学校での教育が重要であると考え。まず私達一人一人がディスインフォメーションに関心を持ち、正しく判断し、かつ正しく発信していけるように取り組めるように学校が主体となって学生に充実したディスインフォメーションの教育を施すべきであると考え。</p>	

8. 加藤 結香 さん	VILLAINS
	悪役
<p>First let's talk about the features of villains. They are distinguished by the following; 1, they're very clever. For example they make strong machines and technology. In addition, they're hard workers. So, they can seize power and get strong abilities. 2, they follow their own desires. They will do what they want to fulfill their desire. To realize their dream or desire, they make sacrifices. I think this is why people call them villains. Because the majority of people don't want to sacrifice for their dreams. However, please imagine past wars. We think the enemy country is a villain, and we are heroes and justice. But, we take many people's lives. Why do people say it's evil for villains to try to make their dreams come true? 3, villains have their own justices or beliefs. For example, do you know Joker? He appears in the Batman series. He thinks "This world is so crazy!". According to Dark Night, Joker said "Is it just me, or is it getting crazier out there?" He wants to change this world. So this is his belief. 4, villains have the minority opinion in this world. I will give you an example. Maleficent is a famous villain. She is jealous that she wasn't invited to Princess Aurora's birthday party, and gives her "a curse" Many people feel bad for Princess Aurora or think Maleficent is a Cruel witch. But, what about Maleficent's point of view? If she was invited, people would have been on her side instead. Next, I will tell you about the differences from heroes. I think villains and heroes have 3 different points. 1st, villains live for themselves. They do what they want to do and don't care about other people. 2nd, they finish an enemy off. They show no mercy. 3rd, villains and heroes grow up in a different environment. Everyone could become a villain if they experience a different environment. Last, I will tell you about why I like villains. My favorite part of being a villain is their story of their past. Most villains have their own sad story. They're not perfect, so I'm attracted to villains. The next point is very simple, villains' looks are so mysterious. For example, Usula has a characteristic body, and Lord Voldemort has a scary and unique face. So, I like their unique and cool looks. And last, they keep their beliefs and stick to their own decisions. They strive to make their dream come true and they don't give up this dream for duty. For these reasons, I admire villains.</p>	

9. 佐藤 可奈子 さん	Reaching Out Can Change a Life
	小さな意識改革から —ヘアドネーションの向こうに—
<p>今夏パラリンピック選手の活動には目を見張るものがありました。身近にもハンディを抱えた子供たちがいるのを知っていますか？日本には病気で髪をなくした子どもたち約200人が、オーダーメイドのウィッグを待っています。彼らは外見だけでなく、心にも悩みを抱えていることを知っていますか？髪の毛のない子どもたちにウィッグを提供する活動（ヘアドネーション）を行っている NPO 法人 Japan Hair Donation & Charity によると、彼らは見た目から、いじめられることを恐れて、ウィッグの提供を待ち望んでいるそうです。ヘアドネーションは1997年にアメリカのボランティア団体“Looks of Love”によって始まりました。“Looks of Love”はそれぞれの子ども達の症状にあったウィッグを作り、提供する活動をしています。その活動は、アメリカとカナダに知られ市民活動として広がっています。一方、日本では2009年にNPO法人のJapan Hair Donation & Charityが活動を始めました。しかし、現在ヘアドネーション賛同美容院は全国で320店しかなく、普及率はあまり高くありません。ヘアドネーションは、善意で行われている活動です。この活動をみんなが知り広めることは、どうやらドネーションを待つ子どもたちが、精神的にも身体的にも快適で安定した生活を送ることができるかを考えるきっかけを与えてくれます。それは、つまり、私たち一人ひとりが、身体的特徴に関係なく、誰でも尊重され理解される社会づくりをめざすことにつながるのではないのでしょうか。</p>	

10. 寺屋 克洋 さん	Invisible Diversity
	真の多様性を求めて
<p>新型コロナウイルスが流行り始めた 2020 年の始め頃から、SNS やインターネットのニュースなどで、海外のアジア人差別についての記事が増えた。しかし、私の友人たちはあまり気にかけていなかった。日本では、自分が被差別者になり得るということに気づいている人があまりいない。それは、日本で日本人がアジア人差別を経験することが無いからだだろう。しかし、日本にもアジア人差別がある。私は中学 2 年生の時、修学旅行で京都の清水寺へ行った。清水寺には多くの外国人観光客がいて、着物を着て観光を楽しんでいる中国人観光客もいた。その時、僕の友達の一部が、「中国人なんかに俺らの着物を着てほしくない。」と言った。僕は中国人とのハーフだ。この状況を不快に思っていたのは僕だけだった。これまでの学校生活で、中国人・韓国人・ベトナム人などを差別する言葉を沢山聞いてきた。多くの日本人は自分が被差別者になり得ることに気づいていないだけでなく、自分が差別する側になっていることにも気づいていない。2016 年にヘイトスピーチ解消法が制定されるなど、多様性を認め合う社会に向け動き出している。私たちはアジア人差別に敏感になるべきだ。見た目では分からない多様性を認識して初めて、本当の多様性を実現できるのだ。</p>	

11. 柳 陽向 さん	Racism in the Small World
	小さな世界での人種差別
<p>私から小さな世界の人種差別についてお話をさせてください。このスピーチでは小さな世界は私たちに身近で親しみのある社会のことで、歴史・宗教や地政学的な件は含まれません。人種差別を世界中で解決するのは非常に難しい問題だと思います。しかしながら、私たちは思いやりと親しくなる努力で多くの人種差別は少しでも解決できるのではと思います。私が 7 歳の頃に父の転勤のために、私はアフリカのセネガルに住み始めました。日本と比較してセネガルの貧しい生活インフラと異なる文化であることを父は非常に気にしていますが、家族をセネガルに連れて行く決断をしました。異なった文化・食事・乏しい生活基盤でアフリカでの生活は簡単ではありませんでした。私は沢山の経験をセネガル人やアフリカの友人から頂きました。私たちにとって非常に不慣れた生活のなかで、彼らは私たちを助け・サポートしてくれました。人種差別を減らしていくために私たちができることは宣伝やインターネットなどを通じて、人種差別は非常に悪いマナーであることを伝えていくことだと思います。私は特に子供の頃から外国人と日本人の関係性を創る教育プログラムは人種差別を減少させていくうえで重要であることを主張します。どうやって、外国人の方に思いやりや純粋に親しむ努力を育成させていくのか。私は私のアフリカと他国の友人のために可能な限り小さな世界で人種差別を減らすことの貢献をしたいです。</p>	

12. 宮元 乃愛 さん	Get out of your comfort zone and go for the best!
	今の状況に満足せず、ベストを求めて
<p>新型コロナ感染症が猛威を振るっていた 1 月、私はアメリカ留学を執行した。両親や祖母は心配し、私自身も長く悩んだ末の決断だった。「夢を叶えよう」。この思いは、コロナ禍の留学という特別な経験となり、留学先での発見と気づきへと結びついた。ワシントン州のシートンカソリックカレッジプレパトリースクールに留学して驚いたのは転校生の多さだった。だが現地の生徒は驚く様子がない。私は不思議に思い、理由を探った。1 つ目の理由は新型コロナウイルスの影響だ。多くの学校がオンライン授業を行っている中、私の高校は、早くも春休み以降から対面授業が始まった。対面授業で学びたい、そのために転校するという発想は私を驚かせた。転校生へのケアは手厚く、私の高校ではバディー制度というものがある。転校生に寄り添い、一緒にランチを食べるなどとけ込み易くする制度だ。2 つ目は親の転職である。日本では能力重視へと変化してきたとはいえ、終身雇用</p>	

制度もまだ一般的であるが、アメリカは転職大国で、その主な理由はキャリア向上だ。何度も転職できる実力があり、チャレンジ精神がある。つまり、転職経験の多さを能力の高さとみる考え方がある。こうした転職による引っ越しも多く、それに伴う子供の転校も多い。転職も転校もバディ制度も、常に最適・最良なことに取り組んでいることの表れだ。“Don't settle”. それはコロナ禍の中での留学を決意した私を、勇気付けてくれるものだった。

13. 山野 絵梨香 さん	Throwing Away Our Throwaway Culture!
	使い捨て文化を捨てよう！
<p>まだ着られる服を捨てたり、作りすぎた食べ物を捨てていませんか。もしそうであれば『作る責任 使う責任』を達成できていません。私も最近まで達成できておらず、買った服を着ずに放置し、夕食で作りすぎたご飯を捨てていました。今も着る服や食べ物を必要とする人達が居るにもかかわらず、その人達を見て見ぬふりをしたままでもいいのかと自問自答し SDGs 部を立ちあげました。この部活の目標は、古着や端切れをリメイクして販売し、文化祭で得た利益を困っている人達の為に募金することです。古着・布回収ボックスを作り設置し、その回収ボックスに入っていた古着や端切れなどで小物を作り文化祭で販売したところ沢山の利益を得ました。この活動はとても大変でしたが学ぶ事が沢山ありました。その一つは、日本という国はとても裕福な国であるという事でした。私達が当たり前に使って捨てている物が困っている人々にとっては贅沢品であり、また宝物なのです。第二次世界大戦後の日本も同じく貧困で食べ物も衣服もなく困っていたが、戦後人々が必死に日本の為に働いた結果今の日本があるのだと改めて感じました。私達の活動はとても小さなものに見えるかもしれませんが、私達が行ってきた『作る責任 使う責任』という目標を達成する為の活動が『貧困をなくそう』や『飢餓をゼロに』などの目標につながるのです。『塵も積もれば山となる』ということわざがあります。母なる地球と共存するためにも私達は使用済みのものを再利用し地球をより良くしていく必要があるのではないのでしょうか。</p>	

14. 小島 千 さん	Out of sight, out of mind
	共に生きる
<p>「いないほうがいいから殺した」2016年に起きた事件の犯人の男が語った言葉だ。この言葉を聞いた時、頭に大叔母の顔が思い浮かんだ。彼女は脳性麻痺があったが、小さい時から私のことを可愛がってくれていた私の大切な人だ。男に言わせると、彼女には生きる価値がないということになるのだ。東京都の調査で、90%の人が障害者に対し偏見をもったことがあると回答している。私自身、通学の電車の中で障害者に対する差別的な言動を目にすることがある。実は私も過去に初めて会った障害のある、両親の友人に対し「怖い」という思いを抱いてしまったことがある。つまり、私も調査の90%の中の一人なのだ。私たちはこの状況を変えなければならない。私は両親の仕事の影響もあり、小さい時から障害のある子供たちと関わる機会が多くあった。同年代の子達と遊んだり、スポーツをしたりと様々な経験をしてきた。社会を変えていくための鍵はここにあると思う。つまり、大切なことは「となりにいる」ことなのだ。しかし今の社会は、効率やコストなどを優先して学校や仕事などが分けられており、となりにいる社会とはかけ離れてしまっている。そこで、私は学校を一つにすることを提案したい。必要な教育によってクラスは分けるが、障害のある子もいない子もみんなが同じ学校に通うということだ。実現にはまだまだ課題が多くあると思うが、今何かアクションを起こすことで、今後の社会をよりよいものにすることができるのではないのか。</p>	

15. Alexandra-Diana Serban さん	Globalization and its Effects グローバル化とその影響
<p>In the 21st century, globalization is accelerating at a very rapid rate. The world is becoming more international by the second. This can be considered as both a blessing, and a threat. While it can be effective in order to reinforce relationships between countries, extreme internationalism may lead to loss of diversity and a step towards homogeneousness. Globalization enables us to communicate with people from every part of the world, especially with the use of the international language -English. This helps to establish new connections beyond country borders. Communication plays a crucial role in order to achieve numerous targets. There is cooperation between countries to make the world a better place. Representatives from many countries hold conferences to reach goals, such as SDGs. Communication is a vital and powerful tool not only to connect with people but also to understand and appreciate each other. International understanding is the key to open the doors to a more peaceful world and a brighter future. Every country has its beautiful cultures such as the language, religion, food, and music. However, since globalization started, the people have been exposed to foreign cultures more than ever. This phenomenon may prove to be a threat to cultural preservation. Due to the access people are allowed to the outside world, there is the possibility of people becoming too international, and the world turning into a homogenous society. If extreme internationalism becomes reality, there is a high chance of unique cultures to vanish from the face of the Earth. Globalization has advantages as much as it has disadvantages. It can be an excellent method to concrete international relations. This may be beneficial for mankind since people from all over the world can aim towards mutual goals and cooperate with each other to achieve them. Surely if the whole world contributes to reach a specific target, the planet will become a better place increasing the love and the understanding amongst people. On the other hand, it can also jeopardize cultural diversity and risk making the globe a place that lacks uniqueness. In order to exist in a constantly globalizing society, I think the important thing is to have a balance. While we should be appreciative of the fact that we can interact with people from various countries and be keen on establishing new connections, we should also be aware of our own country's beauty and not forget our home.</p>	

16. 孝山 愛夢 さん	Voting for Our Future 未来への投票
<p>2015年6月19日、日本の選挙権年齢が20歳から18歳まで引き下げられました。この歴史的な法改正により、若い世代も選挙で投票ができ、政治に参加できやすくなりました。しかしながら、直近の2019年7月に行われた参議院選挙の全体投票率は48.8%、18歳から29歳の投票率は約32%と深刻な数値が出ました。反対に70代、80代の投票率は約60%と、およそ2倍の差がありました。このように若者の投票率は低く、高齢者の投票率は高いという結果から、政治が高齢者の方だけを向いて進められることをシルバー民主主義と言います。若者の意見が反映されないのは民主主義ではありません。この状況を打開すべく、まずは自分が日本の政治の流れについていくために、政治や選挙についてのニュースを読んだり、レポートを書いたり始めました。けれど、自分だけが変わっても意味がないと気づき、若者はもちろん、全ての人に選挙に行ってもらうために、選挙のシステム、学校での授業、選挙のPRに関する3つの提案を考えました。私の願いは2つ、18歳以上の人には選挙へ行って投票してほしい、18歳未満の人には選挙の流れや結果に注目してほしい、ただそれだけです。民主主義は日本の政治の基板です。私たち1人1人の1票で日本の未来が変えられることを忘れないでほしいです。自分たちの未来は自分たちで決めませんか？あなたのその「1票」をどうか無駄にしないでください。</p>	

発表要旨（大学の部）

1. 尹 紹恒 さん	Means and tools of communication - language
	コミュニケーションの手段とツールー言語
<p>私にとって、外国語を学ぶ最大の意味は、言語をマスターすることによって、新しい世界の扉を開くことである。自分の目を通して新しい人を知るだけではなく、もっと広い世界を見て、新しい文化を探求し、新しい違いのことを探求し、言語も私に自分を表現する能力を与えてくれる。この急速に発展しつつある社会では、国間の交流、貿易、経済、留学、さらには政治さえあるので、外国人とのコミュニケーションとその意味を完全に表現する方法は世界的な話題である。英語学習は、すべての国、誰もが知っている、と学ぶ必要がある言語であると思う。英語は学習の基礎を築くこと、能力レベルの試験に対処したり、人間的な質の教育を行うために使用されないことではない。これは、効果的に科学、技術、経済、科学研究の国際交流を行うために、世界中の最新の自然科学と人文社会や社会的知識を学ぶためのツールであり、国と世界の話伝えるためのツールである。これは英語を学ぶ人々の目的であるだろう。私たちはなぜ勉強しますか？勉強の意味はなんですか？一番直観的な答えは：変化と適応であると思う。学習は、思想、人格、感覚、直感、信念、価値観、意志の上で変えられるようにするためであり、これは私達の変化は主に体現している。つまり、人々の内在的变化である。学習の中で、あなたは自分の内在的变化を制御することができて、しかしあなたは外在的变化を制御できなくて、そして内在と外在の変化の間にバランスを求めべきである。これらの内在的な変化は自分の追求と快適なバランスの位置を付け、私たちはこの千変万化の世界に、もっとよく生存ができるようになるはず。</p>	

2. 青木 恵里華 さん	The family who taught me my dream
	夢を教えてくれた家族
<p>私が2歳のとき、姉と兄を残し母が他界した。その後、父は薬剤師として忙しく働く中で、私達を育ててくれた。忙しい父は、料理があまりできず、冷たい食事ばかりを食べて育った。そのため、幼かった私は温かい食事に強く憧れていた。当時、同居していた高齢の祖母は、食が細くとても痩せており、骨折を繰り返していた。もし私達の食生活が豊かで、栄養を十分に摂取していれば、祖母は病気や骨折を繰り返すことはなかったのではないかと後悔している。そのような経験から、私は食を通して健康をサポートする管理栄養士を目指し、城西大学に入学した。日本は、世界に例を見ない高齢社会を迎えている。人生の終末を、自宅で迎えたいと希望する人は多い。在宅医療は、そのような患者の意見を尊重し、最後まで変わらず家族と過ごせるように自宅などへ訪問して診療を行う医療活動である。現在の日本には、約31万人の薬剤師と約26万人の管理栄養士がいる。ところが介護の現場で、薬剤師と管理栄養士が協働している現場は少なく、特に在宅で療養している患者の元に、両者が共に訪ねて指導するケースは極めて少ない。もし管理栄養士が、薬と食の相互作用を十分に理解して、患者のために助言やアドバイスが出来れば、今後の高齢社会に大きく貢献することができる。私は、栄養と薬についてさらに深く学び、患者さんやその家族の気持ちに寄り添っていける管理栄養士になりたい。父と同じ医療従事者の道を歩めることに感謝し、これからも頑張っていきたい。</p>	

3. YU YIQIAN さん	Bread and Roses
	パンとバラ
<p>ほとんどの女の子のように、私はおとぎ話、ディズニーに関連するあらゆる種類のおとぎ話が好きです。まだ幼稚園にいた頃、寝る前におとぎ話を読んでもらいたいと思っていたのを覚えています。私はリトルマーメイド、シンデレラ、美女と野獣などが好きです。私はほとんどすべてのディズニーのおとぎ話を見てきました、そして私は今日までそれらが好きです。でも、時が経つにつれ、同じ話から違う意味を読んで、子供の頃はわからなかった部分がわかりました。話は変わっていません、変わったのは私です。成長を続けるうちに、おとぎ話から人生の意味を学び、たくさんのことを学びました。ディズニーの話は私に幸せな子供時代をもたらしただけでなく、物事を別の視点から見ることを教えてくれ、人生の多くの意味を教えてくださいました。私が幼稚園、中学校、大学にいたとき、さまざまな年齢で、物語の中でさまざまな意味を見ました。113年前、1万人以上の女性がニューヨーク市でパレードを開催し、「すべてのためのパン、そしてバラも。」というスローガンを掲げました。彼らは自分たちの権利のために戦う。113年経った今日、パンとバラの意味はずっと変わってきましたが、変わらないのは貴重な精神です。今日、世界のほとんどの女性は尊敬されていますが、一部の地域では、自由の権利すら持っていない人がまだたくさんいます。クリスタルの靴と王冠を通して、より多くの女性がおとぎ話の本当の意味を理解できることを願っています。</p>	

4. 下澤 萌加 さん	The End of Beauty
	美しさの結末
<p>私たち、女性の『美しさ』とは誰に、どのようにして測られているのでしょうか。近年よく見かけるダイエットサプリや脱毛サロンの広告。痩せていなければ美しくないと、体毛が生えていると美しくないと誰が決めたのでしょうか。痩せている女性はどのようにして崇められるのでしょうか。私は、私たちが美しいとしているものを誰かから決められていると感じています。私たちの美しさの執念はコンプレックスや差別を生み出し、終わることがありません。では一体、私たちの美しさのゴールとは一体何なのでしょう。ここ最近ではリアルサイズモデルと呼ばれる、親近感が抱きやすい体系のモデルが多く活躍されています。リアルサイズモデルたちが見せてくれるのは、ありのままのことが一番美しいというメッセージです。女性は体毛が生えない生き物だと男性に思われているかもしれませんが、そのようなことはなく、女性たちの涙ぐましい努力によって男性の女性へのイメージは守られています。しかし、女性は男性のそのような女性に対するイメージを守る必要なんてありません。外国のモデルやアーティストは時々彼女たちの体毛を堂々と見せてくれます。私たちは自分の脇に生える毛を愛しても良いのです。自分の好きなファッションを楽しむために体を鍛え、甘いものを我慢することも素敵なことです。ただ、太ることも痩せることも誰かが決めた基準に当てはめてはいけなないと私は思います。自分が愛せる自分であるかどうか『美しい』の基準になるべきだと私は主張します。</p>	

5. 小峯 愛音 さん	Kindness
	優しさ
<p>今まで見知らぬ人が何か困っている時声をかけて手助けしたことはありますか？私は恥ずかしくて声をかけることができませんでした。ですがとある経験をきっかけに、勇気を持って声をかけることは非常に大切なことに気がついたのです。私が大学1年生の頃、所属していたフラメンコ部で片足を怪我し松葉杖を使った生活を強いられました。生活の中で1番大変だったこと、それはさまざまな人が利用する駅や電車でした。登下校は通勤通学ラッシュのため優先席でさえもが座るのが困難であり、また既に座席に座っている人は見て見ぬをする人ばかりで立つしかありませんでした。登下校が辛くなりはしましたが、学校に行けば非常に優しい人で溢れていました。ドアを開けて待ってくれる人、荷物を持って教室まで運んでくれる人、そして「お大事に」の優しい一言をくれる人など。今までこんな心温まる経験をした事がなかったため恩返しの方がわからずずっと考えていましたが見つかりませんでした。その後もう片足も痛め入院生活を始めたことによって周りにはいる人の大切さに気がついたのです。そして「一日でも早く治しました元気に登校すること」がなによりの恩返しだと気がついたのです。見知らぬ人に声をかけることは非常に勇気のいることです。ですがあなたの「一言」が相手を助け、あなたもその相手も幸せになれるのです。このスピーチを通じて少しでも勇気が出たなら嬉しい限りです。</p>	

6. 柳 明里 さん	Why we need to talk about suicide
	自殺と向き合うべき理由
<p>日本の若年層の「自殺」にフォーカスし、生き辛いと感じている人から目を背けずに向き合ってほしいという思いと、「自殺」は決して他人事ではなく誰にでも起こりうることだということを知ってほしいという思いを軸に、私たちができることを模索していく必要があることを伝える。そこで、私の経験をもとに、自殺願望者の心の内を認識してもらい、彼らのために私たちができることを提示する。最後に、苦しんでいる人に寄り添いながら、私なりの生き方・在り方を提言する。そして、一人一人が自分の命に価値があることを再確認できるような言葉で締め括る。事象に対して「どうして相談しなかったのか？」という「声」をしばしば耳にする。しかし、彼らの立場に立って考えてみてほしい。彼らは物事に感傷し過ぎてしまうが故、「もし相談してしまったら、相手の迷惑になってしまうんじゃないか。重荷になってしまうんじゃないか。」といった葛藤にかられてしまう。そうして、一人で抱え込んでしまい、また一つの命が途絶えてしまう。この悪循環をなくすためにも、私たち一人一人が彼らと向き合い、手を差し伸べる必要がある。このことから、「自殺」の「リアルさ」を言葉を通して感じ取っていただき、このスピーチを切り口に「自殺」を考える機会を設けてほしいと聴衆に訴えかけることを目的としている。</p>	

※ この発表要旨は、応募時に提出されたものです。実際のスピーチ内容とは異なる場合もございますので、ご了承ください。また編集作業の関係上、改行はすべて削除し、1パラグラフとして掲載しました。

お願い

登壇者の方へのお願い

① 制限時間について

- ・高校の部、大学の部ともに6分です。
- ・制限時間を過ぎた場合、減点の対象となりますので、注意してください。
- ・最初の言葉が発せられてからタイムの計測を開始します。
- ・発表終了後、チャットで計測結果をご連絡します。

② 登壇について

- ・発表はプログラムに記載された順番で行います。
- ・審査の都合で、各発表者の間に若干時間を必要とします。
- ・この時間を利用して、次の発表者の方は、カメラおよびマイクをオンにしてください。
- ・また会場内の音量調整を行うため、こちらから発表者に声がけを行います。その際は、ご協力ください。

視聴者の方へのお願い

- ・カメラとマイクがともにオフであることをご確認ください。
- ・コンテストの内容を許可なく録画することはご遠慮ください。
- ・コンテストの進行の妨げとなるような行為は行わないでください。
- ・上記のお願いにご協力いただけない場合、強制的に退出の処置をとらせていただきます。

登壇者と視聴者へ共通のお願い

- ・発表をお聞きになったコメントなどがございましたら、下記の Microsoft Forms でお知らせください。後日まとめたものを発表者にお届けいたします。
- ・いただいたコメントが審査結果に影響することはございません。



<https://forms.office.com/r/JZsWuAi8jr>



2021年11月20日

第10回 城西大学 英語スピーチコンテスト
実行委員会